

タイトル

一

かりん
右、中

右、近
有声音

マゾのちんぽは交姦不可

かりんの寝取られ妄想語り

遂に明日だけれど…んふっ…ねえ…本当にいいの？

こんなマゾちんぽの癖に…スワッピングで妻を寝取らせちゃうなんて…♥

いつも責められっぱなしで、すぐにイっちゃう…私にあんあん鳴かされっぱなしの、弱いおちんぽ…♥

私とセックスするまで、ずっつと童貞だった…テクニクもサイズも足りてない雑魚チンポ…♥

しばらくこんなおちんぽとしかセックスしてなかった女が…他の男とセックスなんてしたら…本当に寝取られちゃうかもしれないわよ？

私がSだと思っただけで油断してる？

言っておくけれど…人間っていうのは、SとM、両方の面があるの…♥

あなたに対してはSの顔を見せてるだけで…他の男に対してどうなるかわからないわよ…？

そのこと、ちゃんと理解できてる…？

んふっ…そう…変態ね…♥

いいわ…♥

あなたのお望み通り…セックスしてきてあげる…♥

でも…あなたは相手の女性とセックスしちゃダメよ？

当然よね？

こんなマゾチンポじゃ、相手を満足させられるはずないもの…♥

オマンコは使用禁止…♥

相手の女性にお願いして、お手々マンコでシコってもらいなさい…♥

それですらあつまり射精しちゃって軽蔑されるかもしれないけれど…普通の女性がマゾにこういう視線を向けるか、体験してきたらいいわ…♥

そして、その間、ずっつと想像するのよ…同じ時間に、妻が他の男のチンポに跨って腰を振っていることを…♥

女性に責められるのが大好きな、よわいおちんちんじゃなくて…男らしくてたくましいおちんぽを…オマンコにずっぱし咥え込んで、ばんばん…ばんばん…♥

きつと…あなたが聞いたこともないような声…見たこともないような顔で…セックス、してるのよ…♥

情けないマゾとじゃない…男と女の、本物の交尾…♥

んふっ…そんなセックス、久しぶりだから…もしかしたら燃え上って、朝までやつちやうかも…♥

多分…あなたとのお遊びみたいなセックスと違って…何回も何回もイっちゃうわ…♥

あなた、私の上に乘って、たんっ、たんっ、たんっ…って腰を振るだけで、あつさり射精しちゃうから…私がイクところ、見たことないでしょ？

私がどんなイキ方するか…気になる？

ふふっ…想像して…♥

ベッドの上で…かっこよくて筋肉質な男性と抱き合いながら…お尻を打ち付けるみたいに、ぱっちゅん、ぱっちゅん、腰を振る私…♥

もう何年も使っていなかった、オマンコの奥深くをこじ開けるオチンポに夢中になって…キモチイイところにオチンポをこすりつけるみたいに腰をくねらせる私…♥

男の厚い胸板にしがみつきながら…湿った吐息を漏らして、メスの顔を晒す私…♥

腰をわしづかみにされながら、激しいピストンでオマンコを犯されて…絶頂しながら潮を噴く私…♥

アクメの余韻で惚けたイキ顔のまま、男とベロチューしながら汗だくの体を絡ませあつて、女の快楽に浸る私…♥

あなたが知らない私の姿を、たっくさん見られちやうの…♥

ふふっ…あなたはそれを目にする事はできないけれど…安心して？

どんなセックスをしたか…何回いったか…相手のオチンポがどれだけ気持ちよかったか…後で余すことなく教えてあげる…♥

いいのよね？

どんなことでも隠さず話して…♥

それが聞きたくて、スワッピングなんて言い出したはずだもの…♥

男らしい体にどれだけときめいたか…♥

人妻が絶対してはいけない浮気セックスに、どれほど興奮したか…♥

マゾの夫と全然違う、ぶっとくて長〜いオスマラに、どれくらいメロメロになったか…♥

おちんぼの大きさ、力の強さ、キスの上手さ、女性を感じさせるテクニク…一個一個あなたと比べながら…寝取られマゾ射精…させてあげる…♥

きつと…あなたに今までさせてきたマゾ射精の快楽とは、比べ物にならないくらい気持ちいいわよ…♥

ただ女に馬鹿にされながら射精するんじゃないくて…自分がどれだけオスとして劣っているかを自覚させられながら射精するんだもの…♥

オスとして最低の快楽…負け犬専用の射精…♥

ツラくて悔しくて嫉妬して…脳が破壊されるような気持ちのはずなのに…金玉だけはぐつつぐつに煮えたぎって、おちんぼはフル勃起…♥
そんな負け犬オチンポを…他のオスにイカされまくった妻にシゴかれて…まるで廃棄するみたいに射精させられるの…♥
精液を出す先は、お手々か、ティッシュか、床か、ゴミ箱かわからないけど…絶対に、オマンコの中には射精させないわ…♥
惨めにコキ捨ててあげる…♥

そんな射精しちゃったら…もう普通の射精じゃ満足できなくなっちゃうかもしれないわね…♥
最っ低な寝取られマゾ射精の快楽に忘れられて…私が浮気しないと興奮できない、負け犬ちんぽ…♥
ふふっ…別に、そんなちんぽになっても構わないわよ…♥

だって、そうになったら…また浮気してもいいってことでしょ？

私だって女だもの…♥

許されるなら…マゾのちんぽじゃない、ちゃんとしたおちんぽと頻繁にセックスしたいの…♥

今はあなたの妻だからしてないけれど…そういう願望は私にだってあるわ…♥

どうする？

今ならまだ間に合うわよ…？

お相手に連絡すれば、中止できるけど…本当にいいのね？

…そう…ふふっ…ほんと…

右、密着

囁き無声音

ド変態♥

右、近

囁き有声音

じゃあ…今日はこれでおしまい♥

セックスは、オアズケ♥

んふっ…おちんぼムラついちゃってるみたいだけど…金玉ぐつつぐつしてる方が、きつと明日楽しめるわよ♥

明日はたっくさん…嫉妬でおちんぼ狂わせなさい♥

私も、こんなはなししてちよつとムラムラしちゃったし…ハメ、はずしちゃうかも…ふふっ…♥

それじゃ…おやすみ。

ちゅつ。



さゆり
右、中

ふふっ…そんなに緊張しなくても大丈夫ですよ。
せっかくここまで来たんですから、楽しまないと。
ほくら、手で隠さないでください。
私だって隠してないんですから。
女に恥をかかせる気ですか？
ふふっ、そうそう。

ラブホテル…奥様以外とご利用になるのは初めてです？ んふっ…。
奥様もきつと、近くのラブホテルをご利用かと思いますよ。
こちらへんは、ラブホテルが多いですから。

駅で別れてからもう三十分程経ちますし…もしかしたら、向こうはもう、
行為の最中かもしれませんね。
彼、手が早いので…シャワーも浴びずにシちゃつてたりして…ふふっ。

…あら。

おちんぽ、ビクって跳ねましたよ。

ふふっ…お話を頂いた時にある程度予想は付きましたが…寝取られ…お好きなんですネ。

やっぱりあちらが気になりますか？

ああ、いえ、私に気を使わないでいいですよ。

スワッピングって、結構そういう方多いんです。

奥様と他の男性がセックスをすることに興奮する方…。

自分が奥様以外の女性とセックスをしたくてスワッピングをするのではなく、妻を寝取らせたくてスワッピングをするようです。

今日も、セックスは禁止で手コキまでと伺ってますし…あなたもきつとそうでしょう？

ふふっ…もしも…私の想像でよかったら…手コキをしながら語って差し上げましょうか？

右、近
囁き有声音

今…奥様が、どのようなセックスをしているか…♥

ええ…あくまで私の想像です…♥
ですが…私は、彼がどのようなセックスを好んでいるかを知ってますので…あなたが想像するよりも、きつとリアルなお話ができますよ…♥
どうしますか？

ふふっ…わかりました…♥
それじゃあ…おちんぽ、握りますね…♥

んふっ…かわいらしいおちんちん…♥
手の中にすっぽりです…♥

サイズは控え目ですけれど…もう、勃起しきつてるみたいですね…♥
芯まで入ってかっちかち…先っぽも少し濡れちゃって…♥

最近射精してなかったんですか？

ちよつとシゴいたらすぐイってしまいそう…♥

ふふっ…いえ、大丈夫ですよ…♥

こう見えて…小さいおちんぽの扱い方も、あなたのような男性の煽り方も、
慣れていきますから…♥

きつと…ご満足頂けると思います…んふっ…♥

さあ…それでは…シゴきますね…♥

(手コキSEやゝ速め)

どれだけ気持ちよくなってくださっても大丈夫ですよ…♥

あなたが我慢しようとせずとも…きっちり…射精の寸前でキープして差し
上げますから…♥

あなたは…私の声に耳を傾けるだけでいいんです…♥

それにしても…奥様…とても綺麗なお方ですね…。

凜とした雰囲気、かっこいいタイプの女性で…。

スーツなんか着たら、とっても似合いそう…。

やつぱり…普段は奥様が責めなんですか？…ふふっ…♥

ああいう女性に一方的に責められるというのは、ある種の男性には夢みた
いなものですよ…♥

こうして私に手コキをされている様子を見ても…あなたも責められ慣れて
いるようですし…昼も夜も、お尻に敷かれているのかしら…んふっ…♥

マゾっ気のある旦那様と、責め上手の奥様…とってもお似合いですよ…♥
やつぱり、夫婦にとって、夜の相性って大事ですから…♥

でも…ご存じですか？

あのような女性に限って…実は、とっても性欲が強いんです…♥

んふっ…あなたを責める行為を、楽しんでいるのは事実だと思います…♥
自分の指先一つで、男性が…息を荒げ、体をよじり、おちんぼをびくんび
くんと震わせるというのは…中々興奮するものですから…♥

きつと、その姿を見て、オマンコを湿らしたりもしていることでしょう…
♥

ですが…んふっ…このおちんぼでは、奥様の興奮を鎮めることはできません
よね？

多分…セックスで、奥様をイかせたことではないのですか…？

ふふっ…このような可愛いおちんちんで、満足できる女性がいるとは思
えませんが…♥

奥様は…セックスの後…あなたが寝ているときにでも…オナニーをしてい
るはずです…♥

いえ、きつと…オナニーなどという生易しいものではありませんね…♥

夫のおちんぼに満足できない…しかし浮気は許されない…性欲真っ盛りの
人妻が…子宮の疼きを解消するための…マンズリ…♥

そういうお下品な言葉がふさわしい行為を、あなたに隠れてしているん
です…♥

凜とした雰囲気をもとつていても…旦那様の前ではSだったとしても…♥

女ですもの…♥

オマンコがムラついちやうのは当然…♥

マゾの旦那には見せないように…エッグい形をしたデイルドや、大型のバ
イブを隠し持つて…こっそりマンズリしてるんですよ…♥

そして当然…オナニーですから…何かしらのオカズを使うわけですが…ふ
ふっ…奥様は…果たして何をオカズにマンズリしているのでしょうか…？
女性は、妄想をオカズにオナニーをすることが多いって言いますけど…奥
様は、あなたとのセックスを妄想しながらマンズリしていると思いますか
…？

ふふっ…いえ、ないとは言いませんね…。

でも多分…その妄想の中でのあなたのおちんぼは…この可愛いものでは
なく…もつと大きいおちんぼに、置き換えられているはずですよ…♥
旦那のおちんぼが、もしも人並に大きかったら…そんな想像をしながら、
オナニーをすることもあるかもしれません…♥

ですが…そのような想像より、もっとマンズリにふさわしい妄想があります…♥

それは…

旦那以外のオチンポとの、浮気セックス…♥

どんなに貞淑な女性だろうと…んふっ…人妻なら…そういう妄想をしたことがあるんですよ…♥

ぶっといデイルドをオマンコに出し入れしながら…夫じゃない男との交尾を妄想するんですよ…♥

強い力で押さえつけられ…太くて長くて硬いデカマラに…ズッコンバツコン犯される妄想をオカズにして…オマンコが白く泡立つくらい、激しくマンズリ…♥

「だめ…私、夫がいるの…♥」

「あんっ…私、普段はSなのに…♥」

「あっあっあっ…こんなセックス初めて…♥ 夫と全然違うっ…♥」

そんな風に、マゾで粗チンの夫を引き合いに出して、興奮を高めるのが人妻なんです…♥

あなたの奥様も、きつとそう…♥

ふふっ…疑われているんですか？

ですが…奥様は、あなた以外とのセックスに、とても興味津々のご様子でしたよ…♥

今日のスワッピングも、随分楽しみにしていたようですし…♥

んふっ…お気づきになりませんでした…？

今日の奥様…ノーブラノーパンでしたよ？

わかる人にはわかるんです…股間を少し気にするような素振りで、乳首も浮いてましたから…♥

あれ、絶対乳首勃起してましたよ…♥

スカートも短いのを履いて…んふっ…ああ見えて大胆なんですネ、奥様…♥

それに…太ももの内側…液体がつたって垂れているようにも見えましたけれど…さすがにそれは見間違えでしょうか…ふふっ…♥

ノーブラノーパンで出歩いて…マン汁が垂れるほどオマンコをぐちよぐちよにするなんて…生粋のマゾ女ですもの…♥

奥様が、そんなド変態女なはずありませんものね？ んふっ…♥

でも…あなたに…とってもいいお知らせがありますよ？

あなたのような男性にとっては…ね…ふふっ…♥

彼…そういう女性が大好物なんです…♥

一見性的な雰囲気のないように見える女が、ドスケベな姿を晒すのがとても好きみたいで…♥

奥様のような女性が…ノーブラノーパンで…オマンコ汁を垂らしている姿なんて…性癖ドストライクだと思います…♥

きつと今頃…興奮でビンビンにイキりたった肉棒を…奥様のオマンコに突き立てているはずです…♥

奥様は、お望み通り…欲求不満のオマンコを、他人棒に犯されて、ひいひい喘いでるんじゃないでしょうか？

特に…ふふっ…こんな小さいおちんぽとしかセックスしてなかった女性が、彼のおちんぽに抵抗できるはずがありませんもの…♥

彼のオチンポは、とにかく、長くて、太くて…そして、硬くて…♥

セックスの時…彼のおちんぽを、オマンコに突きつけられると…まるで、おちんぽで処刑されるような、そんな心地になるんです…♥

子宮をおちんぽで串刺しにされるの待つ、ただのメス…♥

自分がそんな存在に成り下がったような気持ちになり…そして、セックスが始まると…思い知らされるんです…♥

それが事実だってことを…♥

このおちんぽの前では、女はただのメスだってことを…♥

奥様だって同じですよ…♥

あなたが情けないマゾだから、そんな姿を見せることがないだけで…オスの前では、一匹のメスになっちゃうんです…♥

奥様の性癖なんて関係ありません…♥

それが、メスとしての本能ですから…♥

おちんぽを見た瞬間から、子宮が疼いて…太く大きいマラ棒を受け入れるために、オマンコからはマン汁がだらだらと垂れてきて…♥

自分の意思に関わらず…オマンコが、勝手にオスに媚びちゃうんです…♥

そうやって…愛撫をせずとも勝手にぐちよぐちよになったメスの穴を…彼はひたすら蹂躪するのが好きで…♥

お前は、ちんぽを見るだけで交尾の準備を整えるメスなんだと…そうわからせるために…きつと…奥様は…ラブホテルに入ってすぐに、おちんぽを突きつけられたはずです…♥

そして…メスの顔になった奥様のスカートをずり上げ…ノーパンのオマンコに…ずっぽし挿入…♥

奥様も…そのような強引なセックスに…多少は抵抗したかもしれませんが…

♥
ですが、結局それもフリ程度…♥

だって…スワッピングに、わざわざノーパンノーブラで来るような女ですもの…♥

あっさり抵抗をいなされたら…後はもう、セックスを楽しむだけ…♥

夫の粗チンではない…久しぶりの、ちゃんとしたオチンポ…それも、極上のデカマラ…♥

オマンコの中をみちみちと押し広げ…反りかえるオチンポが、オマンコの内側をまるでエグるようにぞりぞりとひつかいて…♥

慣れていなければ、たちまち潮を噴かされるような、そんなおちんぽ…♥

後ぐされのないスワッピングに…人妻なら定番のオカズの不倫シチュ…そして、メス殺しのデカマラ…♥

これだけ条件が整っていれば…後は、もうおわかりですよ？

右、密着
囁き無声音

やりまくってますよ、奥様…♥
朝帰り確定です…♥

右、近
囁き有声音

彼、二発や三発程度じゃ、全然萎えませんから…朝までたっぷりハメ放題コース…♥

その癖、一回射精するまでも長いので…まともに休憩もさせてもらえず…何度イこうが、何度潮を噴こうが…構わずピストンされて…♥

そうなってしまうたら…女にできるのは、喘ぐことだけ…♥

可愛く喘ぐなんて、そんな余裕はありません…♥

獣のような、下品な声で鳴かされるんです…♥

ふふっ…最初はもちろん、取り繕うんですよ？

あんっ♥ あんっ♥って…可愛い声で…♥

でも…激しいセックスに余裕がなくなってきた頃に、彼が囁くんです…♥

「どうせ一回限りのスワッピングなんだから、我慢なんてしなくていい」
って…♥

それを言われた後のセックスには…んふっ…女の本性がでるんです…♥

喘ぎ声は、快楽に任せて…夫には聞かせられないような低音喘ぎを、喉の奥から垂れ流し…♥

自らちんぽにお尻を打ち付け、自分のキモチイ所に探すかのように腰をくねらせ…♥

汗ばんだ体を絡ませあって、部屋中に汗とマン汁と精液と潮をまき散らしながら、ひたすらファック…♥

右、密着
囁き無声音

そして最終的には…恥じらいもなく股をおっぴろげて、潰れたカエルのようになったメスが一匹…ベッドに転がるんです…♥

これが、奥様が今夜体験する…もしくは…今まさにこの瞬間体験しているセックス…交尾です…♥

ふふっ…そんな交尾…したことがありますか？
ありませんよね？

この程度雑な手コキで、もう既にイキそうになっているおちんぼでは…ごくごく普通のセックスすらできませんから…♥

彼なら…決してこんな手コキでは射精しませんよ…♥
彼は一回射精するまでに、女が息を絶え絶えにする程オチンポをオマンコに出し入れできるのですが…あなたは私がお手々を軽くちゅこちゅこするだけでイっちゃうんですね…♥

んふっ…なっさけな…♥

それじゃあ…限界みたいですし…サクッとイかせてあげます…♥
奥様のオマンコが他のオスに犯されてる中…雑な手コキで…

イっちゃいなさい♥

(手ロキSE速)

ほくら、少しは我慢できそうですか？
おちんぼの先っぽを握り込んで、手首から先を動かしてるだけです？
射精我慢、無理そうですね？

無理そうですね♥

ローションも使っていないのにくちゅくちゅこちゅこいやらしい音が響いちゃってますし♥

は…い…弱いおちんぼから雑魚精子コキ捨てまで…

3…2…1…

ゼロ♥

お疲れ様です♥

びゅ…っ…ぴゅっぴゅっ…びゅ…♥

ふっ…ほんとにあっさりイっちゃいましたね…♥
勢い弱…い…んふっ…♥

右、近
囁き有声音

こんなんじゃ、メスは孕みませんよ…♡

…あらあら♡

もうお射精終わりですか？

お射精の量も少ないんですね…♡

ふふっ…唾みたいな精子…♡

どうします？

随分早く射精してしまったので、まだラブホテルの利用時間が残ってますけど…。

せっかくなので…もう一発くらい射精しますか？

射精量は少ないですが…金玉が空っぽってわけではないみたいですし…♡

それに…スワッピングなんですから…少しくらい、私にも興味を向けて頂かないと、ね…ふふっ…♡

私が普段…彼とどんなセックスをしているか…ご興味ありませんか？

ふふっ♡

おちんぼびくって反応しましたね…♡

それじゃあ…少しだけ休憩した後…シしましょうか…♡

また手コキっていうのもつまらないので…そうですね…

太ももコキ…なんて、どうですか？

オマンコはダメみたいですけど…これなら…奥様にも許してもらえるんじゃないでしょうか？

手コキまで、と言われたみたいですが…手コキも太ももコキも変わりませ

んよ…♡

それに…ふふっ…奥様は今、もっとすごいことしてるんですから…これく

らい…ね…♡

んふっ…♡

三

さゆりの性経験語り太ももコキ

さゆり

正面、中

上…失礼しますね…♥

んっ…っしょ♥

正面、近

ふふっ…重くないですか？

私、むちむちしてるから…結構体重あるんですけど…。

でも…その分…

左、近

囁き有声音

おちんぽを挟むには、ちょうどいい体つきでしょう？

ほら…わかります…？

おちんぽ…太ももにみちみち挟まれちゃってますよ…♥

女の太ももの肉圧に負けて、潰されるがまま…♥

勃起しているのに、亀頭の先っぽすら埋もれてますね…♥

ほんとなら…このままお尻を上下に動かすんですが…ふふっ…そんなことしたら、おちんぽ抜けちゃいそうです…♥

(太ももコキSE)

こうして…太ももの内側をこするみたいに、軽く動かしてあげるくらいで十分みたいです…♥

んふっ…普通の太ももコキとはちよつと違います…ぶつとくてむちむちの太ももで、おちんぽをぶちゅぶちゅこねられるみたいな刺激も…中々キモチイイのではないですか？

マゾっ気のあるあなたには特に…ふふっ♥

ほくら…いかがです…？

あなたのおちんぽ…太ももに犯されちゃってますよ…♥

これ…彼もお気に入りなんです…♥

もちろん…彼のおちんぽは、このようにされるがままではありませんが…これをさせるために呼び出されることもあるんですよ…♥

…ああ…そういえば…伝えていませんでした…♥

実は…彼と私…夫婦ではなく…セックスフレンド…いわゆる、セフレなんです…♥

一応私は結婚してますが…んふっ…私の夫も粗チンでして…♥

やはり夜の相性というのは大事ですね…どんなに顔が良くても…稼ぎがあつても…セックスが気持ちよくなければ…不満が溜まっちゃうんです…♡

夫とのセックスでいけない…♡

オナニーだけじゃ満足できない…♡

生のオチンポが…オマンコの奥に欲しい…♡

そうやって、悶々としている時に…彼にナンパされたんです…♡

もちろん、始めは断りました…♡

不倫の妄想をオカズに、度々マンズリはしてましたが…やはり、妄想と現実の違いは…本当に浮気をしようなんて、欠片も考えていませんでしたから…♡

ですが…若く、鍛えられた体を持った、好みタイプの男が…隠す事もなく、私の体に性欲を向けてくるんです…♡

粘っこくて欲にまみれたオスの視線を…胸に…お尻に…そして、オマンコに感じて…長年の欲求が溜まっていた子宮が、勝手に熱くなってしまい…♡

その時の私は…どのような顔をしていたのでしょうか…♡

わかりませんが…彼は、私の反応を見て…「やれる」と、思ったのでしょうか…♡

強引に私の体に腕を回して抱きこみ…おっぱいをわしづかみにしながら…ラブホテルに連れ込まれました…♡

んふっ…先ほど私が話した…奥様が、今どのようなセックスをしているか…というお話ですが…♡

実は、想像ではなく…私が初めて彼とセックスした時のことなんです…♡

あなたが興奮しやすいようにと、過激にしたところなんて一切ありません…♡

全部、私の実体験…♡

もしも…奥様が、私と同じようにハメられていたら…私みたいに、彼のセフレにさせられちゃうかもしれませんね…ふふっ…♡

一応言っておくと…私だって、彼のオチンポを挿入されるまでは、一回限りのつもりだったんですよ？

でも気が付けば、ズルズルズルズル…♡

あのオチンポが忘れられず…いつの間にか、呼び出しのメッセージが届くだけで、オマンコが濡れて、交尾の準備をするようになって…♡

奥様も…そんな淫乱女にさせられちゃうかも…んふっ…♡

都合のいいセフレ…♥

いつでもどこでも呼び出せるオマンコ女…♥

精液をコキ出すための肉オナホ…♥

奥様…私のような、彼専用の肉便女にさせられなかったらいいですね…♥
この粗末なおちんぼを見る限り…無理そうですね…♥

そうして私が彼のセフレになってからは…彼からの連絡を心待ちにする
日々を送っています…♥

私…普段は茶道の教室を開いていて…きつちりとした和服を着ながら…生徒の皆さんに作法をお教えしているのですが…♥

教室が終わったら…彼から呼び出しがないか、すぐにチェックするのが習慣でして…♥

もしも呼び出しがあったら…和服を着たまま…まっすぐ彼の家に向かうんです…♥

スーツや和服のような正装で、お下品なセックスをするのが、彼のお好みですから…♥

彼の家に到着した後…どんなプレイをするかはその時次第なのですが…まづ真っ先にするのは、チン媚びです…♥

ふふっ…ご存じですか？

チン媚び…♥

あなたのようなマゾ男性は、オチンポに媚びられたことなんてないですね？

粗チンに媚びる女なんていませんから…♥

オチンポの為に、どこまで女が下品な姿を晒せるか…知らないでしょう？

和服を着崩し…脚をおっぴろげてガニ股で…オマンコ穴を両手でくばあと開いて…

「おちんぼを下さいませ…♥」

「マンコにちんぽをお恵み下さいませ…♥」

「欲求不満のぐちょマンコを、おちんぼ様で串刺しにして下さいませ…♥」

「粗チンの夫では満足できない浮気おめこを孕ませて下さいませ…♥」

彼の興奮を少しでも煽ろうと、どんどん言葉を下品にさせながら…腰をへこへこと振り乱して、マン汁をまき散らすんです…♥

それも…靴すら脱がずに玄関で…♥

彼の許しが出るまで、延々とチン媚びさせられるんです…♥

最近では…お尻を割開きながら肛門をヒクつかせ…外にまで聞こえる声でオチンポ懇願をすることで、家へ上がる許しを頂きました…♥

そのような恥知らずな行為すら…おちんぼのためにしてしまうのが…女というものなんですよ…んふっ…♡

そうして中に入ると…一見、普通の…多少おしゃれな、ごく普通の室内なのですが…彼の家には…セックス専用のヤリ部屋があるんです…♡

そのお部屋、とってもすごくて…♡

ベッドもシーツも、床も壁も…セックスした後のまま…ずくっと取り換えられてないんですよ…♡

シーツはカピカピどころか…誰かの噴いた潮でぐちよぐちよだったりすることも多くて…♡

床には使用済みのコンドームや、マン汁にまみれたデイルドが転がり…まさに、交尾用の部屋といった感じなんです…♡

毎日のように女が連れ込まれ…いつ行っても、オスとメスの熱気がこもりっぱなし…♡

その部屋に入ると…自分がこれから、どのような目に合わされるか…否応なしに意識させられるんです…♡

私も今から…このヤリ部屋をさらによごすような…そんなセックスをするんだと…♡

何度もアクメをさせられて…ピストンの度に潮を噴き…絶頂の余韻で小便を垂れ流す…最低で…最高な…お下品セックス…♡

どんなにイっても…どれだけ喘いでも…喘ぐことすらできなくなつて、ただ低音のうめき声も漏らすだけになつても…彼が満足するまで、この部屋からは出られない…♡

んふっ…それが…私をたまらなく興奮させて…その部屋の中では…いつも以上に、痴態を晒してしまうんです…♡

どんな姿を晒そうが…この部屋に来た他の女も、おんなじような姿を晒しているはずですよ…♡

なら、私だって…と思うのは、当然でしょう？

女の尊厳なんて…あのヤリ部屋においては、興奮を煽るための道具でしかないんです…♡

彼のアナルを舐めしゃぶり、舌を尖らせ奥まで突っ込み、ベロンベロンと舐めまわすくらいなら当たり前…♡

潮を噴かされるのも、小便を漏らさせられるのも決定事項…♡

ひよつとこのような不細工な顔を晒しながら、おちんぼにじゅっぽんじゅっぽん吸い付くのだって、なんともありません…♡

普段、茶道教室で使っている和服に：ザーメンをぶっかけられようと、興奮のスパイスになるだけです…♥

寝そべった彼のオチンポの上で、オマンコスクワットをさせられるのは、まるで自分が全自動のオナホールになったかのように興奮しました…♥

四つん這いの態勢で、肛門にデイルドを突っ込まれ：手を使わずにそれをひり出す、というのを：アナルアクメをするまで何度も繰り返させられたこともありましたね…♥

顔から火が出るほど恥ずかしかったんですが：オマンコから床までマン汁が糸を引きつばなしで：途切れることがありませんでした…♥

そうやって、自らの痴態で彼のおちんぽを興奮させては：セックス、セックス、セックス…♥

んふっ：彼におちんぽを恵んでもらうためなら：どんなことだってしちゃうんです…♥

彼のセフレはみ～んなそう…♥

オマンコ調教済みの：淫乱女ばかりなんです…♥

で：あなたは本当にいいんですか？

セックスしまくりのドスケベ女が目の前にいるのに：こんな太ももコキな

んかで射精しちゃって…♥

おちんぽから：ほんの数センチの場所に：生のオマンコ穴があるんですよ？

あいにく：濡れてはいませんが…あなたのおちんぽ程度のサイズなら、我慢汁だけでも入るかもしれません♥

こんな太ももで潰されるようなコキ方で、お射精しちゃっていいんですか？

ほらほらほら♥

ふっ：根っからの負け犬マゾなんですネ♥
ほんと…

ほらイケマゾ。

ビッチマンコに入れさせてもらえないまま太ももに潰されてザー汁コキ捨てなさい。

太ももの肉圧にこねくり回されて無様に射精するのがあなたにはお似合い。残念ですね。

浮気交尾しまくりの淫乱女にセックスさせてもらえなくて。

彼みたいな大きいオチンポとならいくらでもセックスおつけーなんです、あなたみたいな粗チンをオマンコに入れる趣味はないんです。

私だけじゃなく、大抵の女はこんな短小粗チンなんてお断りなんですよ。

あんな綺麗な奥様と結婚できて、セックスもさせてもらえてる幸福に感謝しなさい。

その奥様は、今頃彼のオチンポハメられて、無様に潮でも噴いてると思うけど。

ほくら、さつさとイケ、マゾ粗チン。

はい、びゅるるるるるる。

左、近

囁き有声音

ふふふっ…おちんぽ…太ももの中で一生懸命ビクンビクンしてますけれど

…全然精液飛び散ってませんよ？

おちんぽも精子も、太ももの中でみっちり潰されたまま…♡

んふっ…弱いですね…♡

…んっしょ♡

正面、中

…あらあら♡

太ももの内側に精子がべつとり…♡

んふっ…精液でぐちちよぐちよの、ちよつと小さくなったおちんぽ…私の太ももに負けちゃったマゾチンポって感じで…情けないですね…ふふっ♡

どうです？

気持ちよかったですか？

ふふっ…スワッピング…一回限りっていう話ですけど…もしも…次があったら…この、マゾチンポ…奥様の代わりに調教してあげてもいいですよ？

まあ…もしかししたら…次は、スワッピングなんていうお遊びじゃないかもしれませんか…ふふふっ…♡

それでは、また…近いうちに…んふっ♡

かりん
右、近
囁き有声音

ふふっ…もう興奮しちゃってる…♥
そんなに待ちきれないの？

私のお話…♥

おちんぼ、ピーンって上に向いてるけど…これ…勃起してるのよね？
ふっ…こんなに小さかったかしら…♥
何年もあなたのおちんぼしか見てなかったから、慣れちゃってたけど…♥
ほんと…小さいのね、あなたのちんぼって…♥

ほら…さゆりさんからね…今日のプレイ用に、って…これ…

オナホをもらったんだけど…最初はね、こんな小さいサイズで大丈夫かな、
って思ったの…♥

だって…彼のおちんぼじゃ、亀頭くらいまでしか入らないし…そもそも太
さ的にも入らないもの…♥

♥
こんなの使えるのかしら、って思ってたんだけど…んふっ…ほら、見て…

長さも太さも、あなたにぴったり…♥

♥
まるであなたのために作られたみたいな、おあつらえ向きの極小オナホ…

♥
良かったわねえ…こんな情けな〜いおちんぼにぴったりフィットするオマ
ンコ穴があって…♥

今日は…このオナホでちんぼコきながら…スワッピングの報告をしてあげ
る…♥

ねえ…本当にいいのよね？
全部隠さず話して…。

きつと聞き終わる頃には…あなたのおちんぼ…ダメになっちゃうと思うけ
ど…。

今ならまだ…私とあなた…お互いが我慢すれば…元に戻るわよ？
いいのね？

右、密着
囁き無声音

ありがとう♥

そう…

右、近
囁き有声音

はい…オナホマンコにそくにゅ…♥

(オナホコキSE)

んふっ…どうかしら？

キモチイイ？

ふっ…そう、気持ちいいのね…♥

使い捨てのやつすいオナホらしいけど…あなたのおちんぽにはこれで十分みたい…♥

しょっぱいちんぽには、しょっぱいオナホがお似合いね…んふっ…♥

さ…て…それじゃ…聞かせてあげましょうか…♥

私があの日…どんなセックスをしてきたか…♥

右、密着
囁き無声音

金玉沸騰させてあげる…♥

右、近
囁き有声音

あの日ね…私、下着を履いていなかったの…。

あなたも、さゆりさんから聞いたんでしょ？

私が、ノーブラノーパンだったって…。

でもあなた、私といるときは全然気付かなくて…結局そのまま彼女達と合流したじゃない。

もしもあなたが気付いたら…ちゃんど下着を履くつもりだったのよ？

バッグに下着は入れてたから…。

始めは、あなたを軽くからかうだけのつもりだったのに…気付く素振りも見せなくて…。

乳首がはつきり浮いてたから…すぐに気付いてくれると思ってたんだけど…あなただけは全く気が付かないで…すれ違う人達には何度も見られて…。

その視線に興奮しちゃって…彼女達と合う頃には…オマンコが濡れてたの…♥

彼にあった時ね…すぐわかったわ…♥

気付かれた、って…♥

にやにやした笑みを浮かべながら…胸と股間に…いやらしい視線を向けて

きて…ドスケベ女を見るような目で、ジロジロジロジロ…♥

そしてね…実は…あなたがさゆりさんと話している間に…お尻に手を伸ばしてきて…尻たぶをわしづかみにされたの…♥

生のお尻を…ごつごつした手で…肛門の穴が、空気に触れるくらい…がっちり…♥

びっくりして、手を払いのけようとしたんだけど…逆にその手を掴まれて…そのまま…彼のオチンポを触らされたわ…♥

服越しじゃないの…♥

パンツの中まで手を入れさせられて…生の…蒸れて、軽く湿った…あつついオチンポを…直接…♥

どくどく脈打って…手の中に収まらないような…私を知る中で、一番大きいオチンポ…♥

そんなおちんぽを触らされて…私…んふっ…♥

オマンコから…マン汁垂らしちゃった…♥

ドロツとして…粘り気のある汁を…太ももまで、つつと…♥

でも私は…そんなことにも気付かないで…彼のおちんぽに釘付け…♥

久しぶりの「オス」のおちんぽに、頭が真っ白になって…無意識に、おちんぽを、握ったり…揉んだり…♥

あなたに話しかけられて我に帰るまで、おちんぽに夢中になってたわ…♥

彼から離れた後も…手にはおちんぽの熱と感触が残ったままで…♥

手の匂いを嗅いでみたら…んふっ…あなたのおちんぽと全然違う…濃くて、くっさい…オスの匂いがしたわ…♥

つんと鼻をついて…でも、メスを発情させるフェロモン…♥

それを嗅いだ時にね…「ああ…今日、やばいかも…」って思ったの…♥

ちんぽの匂いと感触だけで、女を興奮させるような男とセックスして…私、本当に大丈夫かな、って♥

あなたを想って不安になる気持ちと…強いオスとのセックスに対する期待…♥

その二つでごちゃまぜになってる私を置いて…そのままあなたは、さゆりさんと離れていっちゃったの…♥

二人きりになった後は、本当に早かったわ…♥

私を抱き寄せるように、またお尻をわしづかみにされて…尻たぶを揉みこまれながら…ひとけの無い路地裏へ入って…

ラブホにすら入らず…野外でセックスしたの…♥

ふふっ…あなたと分かれて、5分も経ってなかったと思うわ…♥

壁に手をつかされて…立ちバックで…♥

スカートを腰までまくりあげて…前戯の必要もないくらいぐちよぐちよになったオマンコに…即ハメ…♥

私も、ラブホに行こうって何度か言ったんだけど…目立たない場所だったから…流されちゃって…♥

いえ…ごめんなさい♥

本当は…私の方も…一刻も早く…おちんぼが欲しかったの…♥

ラブホに行くまでの時間すら煩わしいくらい…♥

歩く度に、太ももの内側で…マン汁がぬちよぬちよ音を立てる程オマンコがムラついて…もう、どこでもいいからさっさとハメてほしかった…♥

私が多少抵抗しても、それが口だけだって、彼には見抜かれてたの…♥

彼がオチンポを出したら…無言でスカートをめくり上げて…自分からお尻を突き出したわ…♥

ヒクついたオマンコに、おちんぼの先っぽをあてがわれると…それだけで、おちんぼの熱を感じちゃって…媚びるみたいにお尻をくねらせながら、亀頭をマンコで咥え込もうと、腰をへこへこ…♥

そんな私の動きをあざ笑うみたいに、彼はちんぼを押ししたり引いたり…♥亀頭の先が、ほんの少しだけオマンコに食い込むところで焦らされて、そして…♥

おちんぼをハメて下さい、って…言わされたわ…♥

ぼそっとつぶやくだけじゃ許されなくて…その度に、お尻を強く叩かれてやり直し…♥

誰が聞いているかもわからない野外で…何度も何度も…♥

最終的に…スパンキングの音と同じくらいの声を出したら、ようやくおっけーが出たの…♥

ほんと…頭がおかしくなりそうなくらい、恥ずかしかった…♥

その後のセックスはね…ごめんなさい…実は…あんまり覚えてないの…♥

壁に寄りかかって立っていることに必死で…どんなセックスをしたか…自分が何回いったか…どのくらいの時間セックスしてたか…自分がどんな姿を相手に見せたか…ほとんど覚えてなくって…♥

んふっ…ごめんね…♥

あなたにせくんぶ教えてあげるって言ったのに…♥

初めてのスワッピングセックスがどんなだったかは…彼しか知らないの…♥

わかるのは…

腰が抜けて、立っていられなくなったこと…♥

壁に立ち小便をした後のような水跡が、6つあったこと…♥
地面に、たつぷたぷの使用済みコンドームが2つ落ちていたこと…♥

そして…自分の脚で立てなくなった私を…難なく横抱きに抱えた彼に…
「オス」を感じたこと…♥

んふっ…あなたじゃできないでしょ？

私をお姫様抱っこするなんて…♥

抱えて歩くどころか、横抱きにすることすら無理そうね…♥

ちんぽも力も…男らしさで、彼に全部劣ってるの、わかる？

あなたがさゆりさんに、情けなく手コキで精液をコキ捨てられていた時に…私は彼に、立てなくなるまでハメ潰されて、お姫様抱っこされてたの…♥

んふっ…男として…あなたの負けね…♥

それでその後は…彼の車が止まったたパーキングエリアまで運ばれて…今度はそっちでもセックスしたわ…♥

車の後部座席で…寝そべる彼のおちんぽに、腰を下ろさせられて…♥

足腰に力が入らないから…抵抗もできず…自分の体重がそのままおちんぽにのしかかって…子宮にちんぽが刺さるがまま…♥

腰を振れって言われても、全然振れないの…♥

結局、彼が私のお尻を持ち上げて、オナホみたいにパコパコパコ…♥

ちんぽをズリコくための、ただの穴っぽこ扱い…♥

女どころか、メスですらなく…道具みたいに好き放題されて…♥

またさつきみたいに…頭が真っ白になるまでイカされる…♥

はしたない声で鳴きながら…辛うじて働く頭の隅で、そんなことを思ってた…♥

彼が突然…私のお尻から手を離して…私の背後にあるドアの、窓を開けたの…♥

そうしたら…窓の外に、複数人の気配があって…慌てて喘ぎ声を抑えて、顔を伏せたわ…♥

その場所…パーキングエリアって言ったけど…特に目立たない隅っところではなくって…むしろ、駐車場のど真ん中…♥

そんな所で…激しいセックスで車を揺らしていたから…人が寄ってきてたの…♥

焦ってよく聞いていなかったんだけど…彼が外の人と二言三言話したら…何本もの腕が、私のお尻に伸びてきて…♥
お尻を乱暴に掴まれたり…揉まれたり…引つ叩かれたり…♥

♥ アナルをくすぐるように引つかかれたり…広げられたり…ほじられたり…

それをいくつもの手が、同時にしてくるの…♥
外に何人いたかはわからないわ…♥
でも…私…♥

誰かもわからない人達の手で…♥
乱暴にお尻を叩かれて…雑にお尻を揉みしだかれて…遊び半分で肛門をほじられて…♥
オマンコに入ったオチンポを、動かされしないで…♥

イっちゃったの…♥

下品なイキ声を漏らしながら…アナルをばくばくヒクつかせて…ガチアクメ…♥
オマンコが痙攣して…彼のオチンポを勝手にぎゅうぎゅう締め付けて…もしたら…オマンコ穴から、空気が漏れ出すみたいな、下品な音が、鳴っちゃって…♥

彼は私の顔をにやにやしながら覗き込むし…後ろからは笑い声が聞こえてくるしで…もう…恥ずかしすぎて…アクメの真っ最中なのに…気持ちよさが全然おさまらなくて…すっごく長い時間イきっぱなしだったわ…♥
んふっ…あんなに長い絶頂、初めてだった…♥

それで…ちようどアクメが落ち着いたところに、さゆりさんが戻ってきたの♥
スワッピングだから…その時点で、ほんとなら解散した方が良かったんだと思うわ…。

今までのお話だけでも…んふっ…あなたももう…いついってもおかしくないくらい、興奮してるみたいだし…お土産話としても十分…♥

けど…私はそのまま、彼の家に行ったの…♥

ごめんね…♥
どうしても…もつと彼とセックスしたかったの…♥
一人寂しく家で待ってるあなたよりも…彼のおちんぽを優先したの…♥

んふっ…こんなしょっぱいオナホで満足するような、しょっぱいちんぽを射精させるのなんて…別にいつでもいいでしょう？
だったら私が、彼のおちんぽじゃないと味わえない快楽を優先したとしても構わないわよね？

んふっ…あなたを放置して…私と、さゆりさんと、彼とでする、3Pセックス…最高だったわ…♥

彼の家にあるヤリ部屋の話は…さゆりさんから聞いたでしょ？

そして…ヤリ部屋に入った女の末路も…♥
んふっ…そういうこと…♥

あなたが聞いたこと…ぜ…んぶやったわよ…♥

んふっ…♥

ごめんね…♥

(オナホコキSE速)

アナル舐め…さゆりさんに中出した後の彼のアナルを、おちんぼがフル勃起するまで舐めしやぶって、そのままマンコに入れて貰ったわ…♥

潮もどれだけ噴いたかわからないし、おしっこも、何度させられたかわからない…♥

少なくとも、おトイレを使うことは許されなかった…♥

後は…私とさゆりさんの二人がかりでちんぼと金玉に吸い付きながら、マンズリコかされたり…♥

バッグに入ってた下着に、コンドームの中の精液をぶっかけられたりとか…♥

んふっ…この前は、その下着を履いて帰らされたのよ…♥

オマンコスクワットは、デイルドの上で、さゆりさんと同時にさせられたわ…♥

彼が手を叩いたら、お尻をデイルドの上に下ろして…また手を叩かれたら上げて…♥

まるで芸を仕込まれているみたいで興奮したの…♥

芸といえば…私とさゆりさんのアナルをデイルドで繋いで、それをお互いにひり出し合って、片方がいくまで続ける…というのもやったわね…♥

先にいった方が罰ゲームだったんだけど…ほとんど同時にいっちゃって…♥

罰ゲームで…二人とも、アクメしたてのケツ穴を、動画で撮影されて…SNSに投稿されちゃったの…♥

ハメたいとか…使い込んでそうとか…ザーメンを搾り取るための穴だとか…好き放題言われてた…♥

ねえ♥

私がこれだけ無様な真似をさせられたって言ってるのに…なんでちんぽイキそうになってるのかしら？

ねえ、なんで？

妻が他の男にメス豚扱いされて悔しくないの？

なんで偽物マンコなんか射精しようとしてるの？

ねえなんで？

んふっ…♥

右、密着
囁き無声音

本物の寝取られマゾなのね、あなた。
なっさけな。

ほくら、寝取られマゾ精子、コキ捨てちゃっていいわよお？

女を孕ませるのにふさわしくない負け犬精子、ぜくんぶオナホにぶちまけなさい。

こんな精子、女のマンコに出すだけ無駄。

妻のマンコを孕ませるための交尾は他のオスに任せて、あなたはしょっぱいオナホとでもセックスごっこしてればいいの。

ほらほら…金玉から…一滴残らず…ゴミザーメン…出せ出せ出せ出せ出せ出せ出せ…。

（オナホコキSE停止）

右、近
囁き有声音

はい、寸止め…♥

射精直前で精子ストップ…♥

（オナホコキSEやや遅め）

んふっ…これくらいのペースなら…精子お漏らし直前でキープし続けられるかしら…♥

ねえあなた…もう少しだけ…この射精寸前の状態で…私のお話聞いてくれる…？

おかしいと思わなかった？

初めて会ったはずの男と…たった一日だけのセックスで…私が、こんなに淫らな姿を晒すこと…♥

んふっ…♥

ごめんね…♥

彼とのセックス…初めてじゃないの…♥

かりんの性経験語り寸止めオナホコキ

（オナホコキSE遅め）

スワッピングで…彼と再開したのは、ほんとに偶然…。

それを知ってたら…ちよっと相手の男を煽ってやろうなんて、そんな軽い気持ちで…ノーブラノーパンでスワッピングに行ったりしなかったわ…。

彼の趣味嗜好なんて…身に染みてわかってるもの…。

彼を煽るような真似したら…どんな目に合うかわかってた…。

どうしようもなく、下品で淫らな…オマンコ女に…また、堕とされるって…わかってた…。

私ね…昔…大学時代…彼のセフレだったの…♥

さゆりさんとおんなじ…♥

何人もいる、セフレ…都合のいい肉便女の一人…♥

呼び出されたら、どこにでも行って…彼のおちんぽの上で腰を振ったわ…

♥

おちんぽのためならなんでもしたし…なんでもするように調教された…♥

あなたの前ではSなフリしてたけど…私…マゾなの…♥

根っからのドマゾ…♥

彼にね…そうさせられたの…♥

初めてあったのは…海だったわ。

有名な観光地とかではなくて…人もまばらなところ…。

その時に付き合っていた彼氏と、後、友達のカップルが二組いて…6人で、夏休み旅行に行ってたの。

夏休みに入ってすぐくらいだったと思う…。

仲のいい友達同士で、テストが終わった解放感に任せて、勢いで旅行の計画を立てて…。

みんなでビーチバレーでもした後…旅館に泊まって…トランプでもして遊ぼうって…一泊二日の、そんな、ごく普通の学生旅行のはずだったんだけど…。

彼にナンパされて…計画全部狂っちゃった…♥

飲み物を買いに、一人で砂浜を歩いてる時だったの…♥

急に声を掛けられて…♥

明らかにセックス目的のナンパだって、すぐにわかったわ…♥

私も、当時は経験人数なんて数人程度で…男にナンパされてホイホイついていくような、尻軽女じゃなかったんだけど…♥

彼…すつごく私の好みだったの…♥

イケメンで…体も筋肉質で…♥

海に来て、解放的な気分にもなってたから…まあ、嫌がる素振りを見せつつ、ちよつとだけ…お話してもいいかな、って…思っちゃったの…♥

目の保養にしようかな、くらしいの、軽い気持ちだったと思うわ…♥
少しだけ話して…ボディタッチをしてくる手を払ったりして…

そのままね…ビーチの外れの岩陰に連れ込まれて…セックスしちゃった…♥

しようがないの…♥

好みのイケメンが、水着で…たくましい体をほとんど晒けだした、半裸の状態で…オスの欲望丸出しの視線を向けてくるのよ…？

変な気分にもなっちゃうわ…♥

彼氏に見られていないか…周りをちらちら見まわしながら…少しずつ…少しずつ…ひとけの少ない方に向かっていって…♥

キスしたの…♥

舌をがつつり絡ませるような、べろちゅー…♥

岩陰までついていったのは私なのに…そこで初めて…「あ…今からセックスするんだ…♥」って、実感したわ…♥

おっぱいも遠慮なく揉まれながれ…手慣れた様子でオマンコに手を伸ばされたんだけど…♥

今でも覚えてる…♥

彼にオマンコを触られた瞬間…ぐちゅっ♥…って…♥

前戯もされていないのに…オマンコから、はしたない音が鳴って…♥

ほんとに恥ずかしかったわ…♥

自分がまるで痴女みたいで…顔がすつごく熱くなったの…♥

そして彼が、オチンポを出したら…私はしばらく、それから目が離せなくて…♥

あなたの粗チンとはもちろん…その時の彼氏とも比べ物にならないくらい大きくて…見惚れちゃった…♥

フェラしてよ、って言われたら…自然とおちんぼの前に膝まづいてたわ…

♥

夏の暑さで、熱気を感じる程に蒸れたおちんぼは…なんだか、不快な匂いには感じなくて…♥

口に含むことも、全然抵抗がなかったの…♥

そして…私の顔よりも大きなおちんぼを…今までしたことがないくらい、下品に舐めしやぶったわ…♥

頬を窄めるように吸い付いて…口の中で、亀頭をべろんべろん舐めまわして…♥

指示されてもいないのに…片手で玉袋を揉みこんで…♥

自覚はなかったけど…私は、あの瞬間から…彼のおちんぼに媚びるメスになったの…♥

結局その時私は…フェラだけで彼を射精させることができて…勃起させるだけ勃起させた、ビンツビンのおちんぼを…容赦なく、オマンコに突き立てられたわ…♥

今までしてきたセックスはなんだろうって思うくらいの快楽に…声を我慢する余裕もなかった…♥

思い返すと…初めてセックスで絶頂したのも、初めて潮を噴いたのも、あの時だったわね…♥

野外で初めてセックスをしたのも、あの時…♥
んふっ…あなたには、潮を噴かされたことも、イカされたこともないし、

野外でセックスしたこともないけど…♥

彼にはずくずくと前に経験させられてたの…♥

元カレでもなんでもない…行きずりのナンパ男…今のあなたよりもずっと年下の男にね…♥

私と結婚してもう何年も経つのに…妻を満足させたこともないなんて…悔しくないの？

んふっ…悔しいのがいいのよねえ？

あなたみたいな寝取られマゾは…♥

オスとして終わっててることを突きつけられながら、情けなく精子をコキ捨てられて惨めに果てるのが何よりもキモチイイ負け組…♥

そんな負けオスなんて、本当はセックスなんてしちやいけないの…♥

よかったわね…♥

優しい優しい私にセックスさせてもらえて…♥

私と出会ってなかったら…あなた一生童貞だったわよ…♥

まあ、今後は…一生あなたにはセックスさせてあげるつもりはないけど…♥

女はねえ、やっぱり大きいおちんぼとのセックスが好きなの…♥

J CもJ KもJ Dも、O Lも人妻もみんなそう…♥

どんなに自分を誤魔化そうと…心の底ではちんぽのしょっぱい男とはセックスしたくないって思ってるし、イケメンでたくましいちんぽの大きい男とはやりまくりたいって思ってるのよ…♥

女がそれをしないのは、理性で自分を抑えているだけ…♥

チャンスがあつたら、デカマラちんぽと交尾したいっていうのが、女の本音…♥

少なくとも、私はそうだし、さゆりさんもそう…♥

それにね…さっき話した…一緒に旅行に行つてた女の子達…♥
彼女達も、そうだったの…♥

私が…彼氏をほったらかしにして、ナンパ男と岩陰でセックスしてたとき…彼女達も…私とおんなじように…ヤリモクの男とパコつてたのよ…♥

んふっ…彼に負けず劣らずイケメンの男と、こっそり…♥

一人は、トイレの個室で…一人は、海の上で、浮き輪に揺られながら…しつぽり…♥

私ね…結構長い時間セックスしてたから…皆の所に戻る前に、色々言い訳を考えてただけど…私だけじゃなくて、女の子が全員いなくなってたから…元カレ達は、特に疑問に思わなかったみたい…♥

三人でどこかに行ってるんだろう、つて…♥

んふっ…男って、鈍感よね…♥

女がセックスしてきた後の空気に全然気付かないんだもの…♥

女同士はね…すぐわかったわ…♥

お互いを見てすぐに…「あ…やってきたんだ…」…つて…♥

こっそりね…どうだった？なんて聞き合つて…♥

皆、「彼氏よりずっとすごかった…♥」…つて言うの…♥

それでね…私達三人とも…やった相手から、夜にまた会おうって言われて、旅館の客室名を伝えられてたの…♥

その海の近くだと、泊まる場所は一つの旅館しかなかったから…私達が泊まる所と同じ旅館だったんだけど…三人とも、伝えられた部屋の名前までおんなじで…♥

実は…彼ら、最初っからヤリモクで海に来た三人組で…私達、ビーチに来た時から目を付けられてたみたい…♥

それで、私達が一人つきりになったところを狙い撃ちされたの…♥

「三人一緒にやるのかな…♥」…「セックスしてるとこ、友達に見られる

のは恥ずかしいな…♥」…なうんて思いつつ…そわそわしながら旅館のご飯を食べて…♥

何にも気付かない、鈍感な男たちを尻目に、こっそり部屋を抜けて…三人一緒に、呼び出された部屋の戸を叩いたわ…♥

んふっ…関係ないの…♥

彼氏がいる、とか…♥

今日初めて会った男、とか…♥

友達の前で、とか…♥

そんなのより、大きいオチンポで女の欲望を満たすことの方が、優先…♥

そうじゃなきゃ…ふふっ…♥

三人でお尻を並べながら、ハメ撮りセックスなんてするわけないでしょ…♥

もしも…あの中に一人でも、性欲よりも理性が勝つ女がいたんなら…そんなこと絶対しない…♥

友達の前でオナニーして、ちんぽをハメる準備なんてしないし…♥

ガニ股でアナルくばあをしている姿なんて撮影させないし…♥

一人の男のチンポと金玉とアナルを三人で同時に舐める、なんてこともしないわ…♥

風呂桶を三人で囲んで、同時におしっこもしないし…♥

女同士でアナルを舐め合って、肛門をほぐすこともしない…♥

初めてアナルにチンポを入れられた時の顔を、友達に撮影されるなんてもつてのほか…♥

肛門にピンポン玉を入れられて、誰が一番遠くまで飛ばせるかを競わせられるなんて耐えられない…♥

そうでしょ？

でも…私たちは…ひっどいいキ顔を晒し合いながら…何度も何度もイキまくったの…♥

ふふっ…友達のイッてる顔なんて初めてみたわ…♥

中学校の頃からの知り合いの、ちょっとクールな雰囲気の女の子と…大学に入ってから仲良くなった、天然系の、おっとりした女の子…♥

二人とも、とっても可愛い子達なのに…こんなみっともないオホ顔でアクメするのね、って、そう思ったの…♥

そんな私も、アナルにチンポを出し入れされてる時の顔を真正面から見られて、大笑いされたりして…♥

んふっ…きつと…その夜から…私はマゾに堕ちたんだわ…♥

おちんぽに媚びる…マゾメスに…♥

その夜だけの…一夜限りの過ちで…次の日から、いつも通りの日常に戻ればよかったんだけど…そうはならなかった…♥

たまたま…三人のうちの一人が…「彼」が…私達と同じ大学だったから…♥

一つ上の先輩で…学部もキャンパスも違ったんだけど…連絡先を交換させられて…週に何度も呼び出されたわ…♥
私も…友達も…♥

少しでも彼との時間を作りたいかったから…旅行が終わってすぐくらいに、彼氏とは別れて…♥

彼のアパートでも、トイレでも、空き教室でも…呼ばれたらどこにでも行って、ご奉仕したわ…♥

便利なデリヘル女扱いされて、女のプライドが踏みにじられることよりも…とにかく彼のおちんぽが欲しかった…♥

友達だけが彼に呼び出されたら嫉妬したし…私だけが呼びだされたら、優越感に浸れたの…♥

複数人で同時にするときは、少しでも可愛がって貰おうとして、必死に媚びた…♥

それが私の大学時代…♥

きつと…彼が大学を卒業して…遠くに行かなければ…今でも彼のセフレのまま…メス豚女の一匹だったわ…♥

彼と疎遠になった後も…どうにかマゾマンコの疼きを抑えようと…何人もの男とやりまくって…♥

でも…彼に調教された体を満たしてくれる男はいなかったの…♥
だから…しょうがなく…Sのフリして、誤魔化してた…

一応ね…それはそれで、楽しかったのよ？
男に好き放題されるのとは、また別の気持ちよさがあって…だんだん、どうしようもないほどオマンコが疼くことは減っていった…。

あなたのことも、ちゃんと好きだったわ。
でもね…もう、無理なの…♥
もう…思いだしちゃったの♥
思い出させられちゃった…♥

彼のオス臭いおちんぼの匂いも…♥
ちんぽでオマンコを押し広げられる感覚も…♥
子宮をオチンポで貫かれる快感も…♥
喉に絡みついて、鼻にオスの匂いが抜ける、ザーメンの味も…♥
肛門をほじくられる、ケツ穴快樂も…♥
女を女と思わないような最っ低な命令で掻かされる、極上の恥も…♥

右、密着
囁き無声音

もう…マゾオスいじめじゃ誤魔化せない…♥
ねえ…いいでしょ？
また彼と浮気してきて…♥
あなたが許してくれるのなら…この寝取られマゾちんぽ…射精させてあげる…♥

んふっ…いえ…違うわね…♥
このまま…射精直前のところで、オナホを動かしといてあげるから…最後の…こすりは…あなたが腰を振って、射精しなさい。
浮気セックスの許可の証として。

ほら…♥
ずくっと寸止めさせられてたんだもの…♥
もう限界でしょう？
あなたが腰を一振りするだけで、射精できるのよ？
オナホマンコにちんぽ突き入れて…びゅーびゅー中出し…♥
きつと…今までで最っ高の射精ができるわよ…♥
これから一生…この射精以外じゃ、満足できないくらい…ね…んふっ…♥

どうせこの粗チンでセックスしても、まともに腰も振れなくて、女もイカせられなくて…うっすい精子を、びゅっ…っってお漏らししちゃって、惨めな気持ちになるだけ…♥
だからもう諦めて…悔しさでぐつつぐつに煮込まれた負け犬精子…ゴミオ

右、密着
囁き無声音

ス専用の偽物マンコにコキ捨てちゃいなさい♥

そうしたら…また負け犬精子が溜まるまで…たっくん彼とセックスして
きてあげるから♥

ほらほら…♥

3…♥

2…♥

1…♥

ゼロ。

出せ。

ざくくくくく。

びゅっ、びゅっ、びゅくくく。

ふっ…中出しごっこ、ご苦労様。

右、中

あらあら…こんなにたっぷり出しちゃって…♥

オナホから溢れてきてるじゃない…♥

ふふっ…あなたがこんなに射精してるの、初めてみた…♥

寝取られマゾ射精でいっちばん濃い精液が出るなんて…男として終わって
るわね…♥

ふっ…それでも、彼の精子よりずっと薄くて少ないけど…♥

それじゃ…あなたのお望み通り…また、彼とセックスしてきてあげる…♥

感謝なさい…♥

ぶっ！

ありがとうございます、は…どうしたんですか？
ぶっ！

ふふっ…そうそう…♥
マゾなんですから、それくらい…言われなくても自分からやるんですよ…♥

さあ、それじゃあ…亀頭に唾液をなじませてください♥
ちんぽを指輪っかにこすりつけて…満遍なく唾が行き渡るように…♥
特に…カリ首は、一番敏感で…いっちばんキモチよくなれるところなので…
…重点的に、ヌルヌルにしておいてくださいね…♥

んふっ…おっけーですか？
では…どうぞ♥

無様に腰を振りなさい。
まゝで。

右、密着
囁き無声音

右、近
囁き有声音

ふふっ…♥
指輪っか腰へこ…キモチイイですか？
輪っかは緩くないです？
ああ、キツいという文句は受け付けませんよ…♥
マゾなんですから、多少キツいくらいなんともないでしょう？
どうせダサくて遅い腰へコしかできないんですから、輪っかがキツくないと、射精できないと思いますし…♥
私の指をカリ首に食い込ませて、ちゅこちゅこちゅくちゅみつともない音を鳴らしながら…せいぜい頑張って、輪っかにちんぽを押し込んだり引き抜いたりしてください…♥

ふふふっ…♥
それにしても…女の差し出す指輪っかに腰を振る男性って…どうしてこうも無様なんでしょうね…♥
すぐ隣に…生のオマンコ穴がついた女がいるのに…セックスどころか、手コキすらしてもらえず…惨めにへこへこ…♥
それでいて…女がその気になれば、いつでも射精させることができる…首根っこを掴まれた状態…♥
射精させるもさせないも、私の気分次第…♥
指輪っかを亀頭に食い込ませているだけなのに…まるで男性の全てを握っているような気持ちになります…♥

ほんと…情けないですね…♥

こんなことをしているから、かりんさんを他のオスに取られちゃうんじゃないですか？

んふっ…まあ、とはいえ…これくらいなら、かりんさんも許容範囲内かもしれませんか…♥

だって…彼女も…もう何度も彼が差し出す指の上で、へこへこ腰を振つてますもの…♥

おまんこでも、アナルでも…♥
私も一緒に指を入れて、同時に、というときもありますね…♥

実は…さつきもしてたんですよ…♥

かりんさん…私の人差し指の上で…腰へこ…♥

ガニ股で…頭の後ろで手を組みながら…♥

んふっ…仕事でもないのに…彼が喜ぶからという理由で着てきたスーツのまま…♥

私の指はおまんこ穴に…彼の指はケツ穴に入れて…必死にお尻を上下にへこへこ…♥

ふふっ…今のあなたとお揃い…♥

お似合いのご夫婦ですね…♥

ちなみに…手は洗わずにここに来ましたので…私の指には、かりんさんのマン汁が、べつとりこびり付いてるんです…♥

白く泡立った本気汁が…♥

んふっ…♥

間接セックスですね…♥

あらあら…♥

急に腰振り速くしちゃって…♥

そんなに興奮したんですか？

かりんさんのマン汁がついてるだけの、ただの指なのに…♥

こんなのが発情して、射精の準備しちゃっていいんですか？

本当なら、かりんさんのオマンコに出して孕ませるための精子、コキ捨てちゃうんですか？

んふっ…♥

ダメですよ、まだ射精しちゃ…♥

かりんさんとの間接セックスに興奮したとはいえ、まだまだ始まったばかりなんですから…♥

金玉どくどくしてる所で我慢です…んふっ…♥

それに、かりんさんも…こんな風にたっぷり焦らされてたんですよ…♥

オマンコとアナル…両方に指を入れても…彼のおちんぽに慣れてしまつたら、指の一本や二本くらいじゃイケませんから…♥

ましてや、彼も私も指を動かさず、自分で腰を振るだけ…♥

オマンコとケツ穴に力を入れて、一生懸命指をぎゅうぎゅう締め付けていました…そんなことをしても、中途半端な快楽に、ただ子宮が疼く一方…♥

結局彼女も堪え切れず、みっともなくおちんぽ懇願しました…♥

腰を激しく上下にへこへこ、おっぱいをたふんたふんと振り乱しながら…♥

「おちんぽを下さい…♥」

「おちんぽをハメて下さい…♥」

「おちんぽ様をお恵み下さいませ…♥」

そんな風に必死に媚びる様は、正にドスケベ…♥

んふっ…私もしたことがありますけど…ああいうチン媚び…おちんぽ懇願というのは…傍からみると、とっても間抜けで…♥

思わずクスクスと笑いが漏れてしまいました…♥

しかも彼女は、惨めに媚びれば媚びるほど、オマンコからマン汁が垂れてくるんです…♥

きつと、子宮の奥からマゾ性癖がこびり付いているんでしょうね…♥

放っておけば、どこまで女のプライドを投げ捨てるか、見ものでした…♥

当然…彼はそういう女性を見るのが大好きですから…どれだけ必死にチン媚びしても…中々許可は貰えないんです…♥

彼女も、それは理解していると思いますが…もしかしたら、という気持ちを拭えず…ちよつとずつ…ちよつとずつ…自ら、女の尊厳を踏みにじるんです…♥

私も、そうでしたから…♥

その後…かりんさんのハメ乞いはどんどんエスカレートして…最後は、全裸で土下座をさせられていました…♥

彼に向けるのは、頭ではなくお尻…♥

ソファに座る彼に、オマンコと肛門が良く見えるよう、腰を軽く反らして…♡
そのお尻の高さより、頭が低くなるように…私が、彼女の頭に跨って座ったんです…♡

んふっ…中々座り心地が良かったですよ、あなたの奥様…♡

そうして、脱いだスーツをきっちり畳んで…オマンコの真下に置くんです…♡

これ…私もさせられたことがあるんですが…すっごく興奮するんですよ…♡

やはり、衣服というのは、人間と動物の大きな違いだと思うんです…♡
ある意味、人としての最終ラインというか…♡

その衣服を…オマンコの真下に置き…マン汁でよごすというのは…人間としての尊厳よりも、性欲を優先したという、そういうことなんです…♡
肉欲にまみれた、お下品な交尾をしているときよりも、もっとはつきり…お前はメス豚なんだ、と…そう突きつけられてしまうんです…♡

マン汁を垂らして衣服に染みを作るだけでもそんな気持ちになるんですから…もしも、おちんぼをハメられて…潮でも噴いてしまったら…どんな気持ちになると思います…？

んふっ…普段の生活の中でも…自分のことを、服を来たメス豚としか思えなくなっちゃうんですよ…♡

そしてそうなってしまうことを…薄々わかっているのに…結局、オマンコの疼きに抗えず…そのまま、おちんぼ懇願を始めてしまうんです…♡

かりんさんも、そうでした…♡

「お便器マンコにザーメンコキ出してください…♡」

「人妻の子宮をティッシュ代わりにご使用下さい…♡」

「小便を漏らしても腰を振り続けるので、どうがメス豚女にマンコキご奉仕させてください…♡」

一度おちんぼ懇願を始めたら…もうスーツのことなんて吹っ切れたご様子で…♡

そして彼女も、散々焦らされて必死ですから…ありとあらゆるお下品な言葉を使って媚びるんです…♡

下品な言葉を口にするたび穴をヒクつかせていて…まるで下の口からしゃべっているようで、とっても面白かったですよ…♡

その後…かりんさんの必死のチン媚びの甲斐もあり…彼女はおちんぼをハメて頂けることになりました…♡

でも彼は…ただおちんぼをハメて、無様に潮を噴かせ、スーツを台無しに

するだけではつまらないと感じたようで…♥

彼はほんの少しだけ、かりんさんのオマンコに、おちんぼを食い込ませて…♥

豚の鳴き真似をする度に、一回だけピストンをしてやる、と…そう仰いました…♥

んふっ…可愛らしく、ぶひ、ぶひい…なんて鳴くだけでは許されません…

♥
鼻を鳴らして、本物の豚のように、本気で叫ばないと…ピストンしてもらえないんです…♥

ふふっ…意地悪でしょう、彼…♥

女をなんだと思ってるのかしら…♥

いえ…彼にとっては…女なんて、等しくメス豚でしかないんでしょうね…ふふっ…♥

もちろん、女が、急に豚の真似をしろなどと言われて、できるわけがありません…♥

ですが…女は女でも、オマンコをぐっちゃぐちよに濡らして発情したメスだったら…♥

熱くておっきいオチンポを…オマンコに突きつけられていたら…♥

抵抗できる女は、この世にどれほどいるでしょうか…♥

少なくとも…あなたの奥様には無理でした…♥

恥ずかし気に、可愛らしく、ぶひぶひと呟いていたのは最初のうちだけ…♥

不合格だった時に、彼がお尻をひっぱたくようになると…あっという間にふごふごと鼻を鳴らすようになり…♥

初めておちんぼを一突きされたら、後はもう、タガが外れたようにふごふごふごふご、ぶひいぶひいと…♥

マンコを突かれた時に漏らす喘ぎ声を、豚の鳴き真似に代わらせて…ほとんどピストンが途切れることはありませんでした…♥

地に伏せたメスと、そのメスのマンコにちんぼを突っ込むオス…そして、ピストンの度に響き渡る豚の鳴き声…♥

まさに、豚の交尾といった感じの有様でした…♥

いえ、きつと…豚の交尾でももう少しお上品でしょう…♥

発情期のメス豚が可愛らしく思えるような豚声を…かりんさんは上げていたんです…♥

交尾が終わった後、そこにあったのは…もうちんぽが抜けているというのに、ぶひぶひ呻き続けるメス豚と…マン汁と精液と潮と小便にまみれたスーツでした…♡

そうして最後…少々催していた私は…ぐちょぐちょによぐれたスーツと、ついでにかりんさんの頭をおトイレ替わりに用を足し…ここに来たというわけです…♡

んふっ…いかがです？

あなたの奥様が、先ほどまで晒していた痴態…♡
とってもおちんぽにキくでしょう…♡

残念ですが…かりんさんは…もうとづくに、彼のメスなんです…♡

こんなおちんぽでは、どうやつても取り返せません…♡

小さい指輪つかに、へこへことちんぽを突っ込んでイキそうになっっている、情けなしいマゾオスが…彼に勝てるはずがないんですから…♡

結局彼女もただのメス…♡

少々女王様ぶってあなたを虐めていたとしても…所詮お遊び…♡
彼女が飽きたら、あなたはいつ捨てられてもおかしくないですよ…♡

んふっ…でも…かりんさんはとっても優しいから…♡

今日、彼女から…あなたにプレゼントを預かってきたんです…♡
愛されてるんですね…ふふっ…♡

そのプレゼントっていうのは…♡

これ…♡

貞操帯です…♡

これを指輪の代わりに、ちんぽにハメるように、と…♡

んふっ…だいぶ小さめですねえ…♡

あなたの粗チンでも、押し込まないと入らなそう…♡
でも、こういうのは…小さければ小さいほど、みっともなくて面白いのですから…♡

きつと、おちんぽがこの貞操帯のサイズに慣れたら…もっと貞操帯を小さくされますよ…♡

最終的には…まっ平な貞操帯で、ちんぽを押し潰されちゃうんじゃない

ですか……ふふっ……♡

…あらあら♡

今から貞操帯をハメられてしまうというのに……なんでこんなに興奮しているんです……？

これから…かりんさんとセックスをするどころか…オナニーも…勃起すらも、自由にできなくなるんですよ…？

奥様の交尾を見せつけられて…金玉の中の精子を沸騰させられたまま…まともにおちんぽで快感を得ることも出来なくなってしまうんです…♥

できるのは…次の射精日を楽しみにしながら…我慢汁を漏らすことだけ…

そのこと、ちゃんと理解できてますか？

寝取られて興奮しすぎて、頭に精子でも詰まっちゃったんですか？

ん
ふ
っ
:
♡

右、密着
囁き無声音

寝取られマゾきつも。

右、近
囁き有声音

ふふっ…もしも少しでも抵抗していたら…狂うまで寸止めた後に射精させないまま貞操帯を付けようと思っていたんです…♥

よかったですねえ…♡

貞操帯に興奮してしまうような、オスとして最低の性癖があつて…❤

さあ……それでは……いい子にご褒美をあげましょう……♡

ちんぽこ…指輪つかでズリコいてあげますね…♡

(手コキSE高速)

ほくらどうです？

気持ちいいですか？

ちんぽを射精させるために特化した指輪つかコキ♥

[illegible]

グリコかれると、あつという間に射精してしまいそうですね♡

でも、すぐに射精しちゃっていいんですか？

これからしばらく貞操帯をハメられて、射精できなくなっちゃうんですよ？

一週間…二週間…長ければ一か月…もしかしたら一生…
♥

それなのに、あつさり射精しちゃうともったいないですよ？

んふっ……まあでも……我慢なんてさせませんけど……
♥

あなたみたいなマゾオスなんてさっさと射精させて、私も早く彼のおちん

右、密着
囁き無声音

右、近
囁き有声音

ぽが欲しいんです♥

最近ばかりんさんの調教にかかりつきりでしたけど…あなたのおちんぽに貞操帯をハメたら一区切り…♥

この後たっぷりハメ潰して頂けることになってるんですから…♥

かりんさんもあなたもチョロすぎて…マゾ夫婦の調教としては最短記録でしたけど…私ももう我慢の限界…♥

だからさっさと射精しろ。

マゾ粗チン。

はい、お射精♥

びゅっ、びゅっ、びゅっ~~~~~びゅっ~~~~~♥

ふっ…これが貞操帯を付ける前の最後の射精なのに…この程度しか精子出ないんですね…♥

んふっ…ほんっと…なっさけない…♥

じゃあ…射精も治まったから、さっさと貞操帯、ハメちゃいましょうか。ほら、お風呂場行きますよ。

おちんぽ綺麗に洗った後…ツルツルに、チン毛を剃って差しげますから

♥

七

かりんとさゆりのザーメンゲップシコらせ煽り

かりん

正面右、
中

ふふっ…土下座姿も様になってきたわねえ…
とっても似合ってるわよ…♥

さゆり

正面左、
中

ちやくんと額は床についてますか？
んふっ…足で踏んで確認してあげますね…♥
よい…しょ♥

ふふ、出来てるみたいです…♥

きっちり床にこすりつけられて偉いですよ…♥

かりん

正面右、
中

じゃあ…顔、上げていいわよ♥

ふふっ、どう？

似合う？

コンドーム腰蓑…♥

昨日から泊りがけで彼とハメまくってたから…使用済みのコンドームがこ

んなにたくさん…♥

全部で何個あるのかしら…♥

さゆり

正面左、
中

ふふっ…ほら、私も…♥

二人合わせてこんなに射精して頂いたんです…♥

今日は、これを使ってたっぷり金玉煽ってから…惨めに射精させて差し上げますから…♥

んふっ…期待しておいて下さいね…♥

かりん

正面右、
中

でも…まずはその前に…♥

はい。

いつも通り…肛門にキスしなさい。

ほら、やれ。

んふっ…はい、もういいわよ…♥

さゆり

正面左、
中

では、私にもお願いしますね…♥

んふっ…ちよつと蒸れてるかもしれませんが…
ほら、舐めなさい。

…ふふっ、少しこそばゆいですね…♥
…はい、結構です♥

かりん
正面右、中

じゃ、ご挨拶も済んだことだし…♥

右、近
囁き有声音

貞操帯…開錠してあげる…♥
ほら…腰を突き出してちんぽこ差し出しなさい…♥

んふっ…元からひどい粗チンだったけど…さらに小さくなってきたわね
え…♥
なあにこれ？

本当に彼と同じおちんぽなのかしら？

さゆり
正面左、中

ふふふっ…♥

左、近
囁き有声音

かろうじて勃起と射精くらいはできるかもしれませんが…こんなの、女
からしたらゴミと変わりませんよ…♥
勃起だって、一体いつまでできるんでしょうね…♥
少なくとも…エッグイザコオス煽りをされないと…もう勃起しないみたい
ですけれど…♥

かりん
右、近
囁き有声音

んふっ…今日はね…あなたのその…オスとして終わってるちんぽこ…今よ
りも…つとダメにしちゃうから…♥
最っ低な性癖植えつけて…最っ低な射精の快楽…味わわせてあげる…♥

さゆり
左、近
囁き有声音

ふふふっ…どんなことさせられるか…想像つきます？
きつと…今までさせられてきた射精が霞んじやうような…最底辺の射精で

すよ…
♥

かりん
右、近
囁き有声音

んふふっ…今日のあなたの射精のオカズは…
♥

右、密着
囁き無声音

ゲッブ…
♥

右、近
囁き有声音

それも…この、コンドームの中に入った彼の精液を飲み込んだ後の…ザーメンゲッブ…
♥

さゆり
左、近
囁き有声音

ふふっ…女性のゲッブなんて、オカズにすることあります？
そんなので射精できるか不安ですか？
大丈夫ですよ…
♥

あなたみたいな寝取られマゾのゴミオスには…最高のオカズになりますから…
♥

かりん
右、近
囁き有声音

今から私とさゆりさんが…このコンドームの中のザーメンを飲んだ後…耳元で、エッツッ…グイゲッブしてあげるから…ゲッブが聞こえている間だけ…思いっきりちんぼシコつていいわよ…
♥

さゆり
左、近
囁き有声音

ふふっ…よかったですね…
♥
こんなにたくさんさんの使用済みコンドームがあるので…たっぷりセンズリコけますよ…
♥
私達が、彼とハメまくってきたおかげですから…感謝してくださいね…
♥

かりん
右、近
囁き有声音

シコっていない間、両手は乳首…
♥
乳首を弄ってちんぼムラつかせながら…私達のゲッブを心待ちにして下さい…
♥

さゆり
左、近
囁き有声音

言うまでもないと思いますが…勝手に射精してはいけませんよ？
イキそうになったら…ゲップが終わるまで寸止めし続けてください…♥
そうすれば…ゲップの音と、射精寸前の快楽が結びついて…ゲップで興奮
することが、どんどん金玉に染み付いていきますから…♥

かりん
右、近
囁き有声音

さあ…それじゃ…お待ちかね…♥
んふっ…寝取られマゾに許される、唯一の快楽…オナニーの時間よ…♥
さっき言った通り…まずは両手を乳首に置いて…爪でカリカリ弄りまわし
てなさい…♥

さゆり
左、近
囁き有声音

ふふっ…乳首もかなり育ってきましたね…♥
貞操帯でおちんぼシコれないからって、弄りすぎじゃないですか…？
こんなにぶっくり膨らんじゃって…マゾ乳首丸出し…♥
ドン引きです…♥

かりん
右、近
囁き有声音

乳首を弄って、しっかりおちんぼ勃起させておくのよ？
ゲップが聞こえたら、すぐに本気でシコれるようにね…♥
じゃあ…最初の一発目…いくわよ…♥
ほら見て…たっぷたぷのコンドーム…♥
彼…一回の射精だけで、こんなに出すの…♥
あなたの射精、何回分になるのかしら…んふっ…♥

あゝ…んっ、ちゅっ…じゅるるるるるっ…ちゅゝゝっ…ちゅうゝ
ゝゝっ…っぱっ！

ごくっ…ごくっ…

…あゝ、すっごい量…♥
ほゝら…耳を澄ませて…♥

【ゲップ】

さゆり

左、近

囁き有声音

んふっ…すっごく下品なゲップ出ちゃった…♥
どう…？

妻が他のオスの精子を飲んでひり出した、ザーメンゲップ…♥

興奮してシコれるでしょう…？

今も…ゲップが聞こえた途端、勢いよくセンズリコいてたものね…♥

次のゲップが待ちきれないんでしょ…♥

んふっ…今度は私が…ゲップ…して差し上げますね…♥

かりんさんみたいな、お下品なドスケベゲップ…できるかしら…♥

あゝ…んちゅ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…じゅるるるるるるるるるるるる…っばっ！

ごくっ…ごくっ…ごくっ…ごくっ…

んっ…

【ゲップ】

あら…しつかりはしたないゲップ、出ちゃいました…♥

やっぱり彼のザーメンって、量が多いんで…どうやったってゲップが出ちゃうみたいです…♥

下品なゲップ、耳元で鳴らしちゃってごめんなさいね…♥

かりん

右、近

囁き有声音

量が多いだけじゃないのよ…♥

精子の濃さだって、ほら…♥

コンドームの中のザーメン…白く濁ったゼリーみたいな、半固形状の精子がぷるぷるしてるのわかるでしょ…♥

こんなに濃いから…コンドームの中からザーメンすれちゃうの…♥

こうやって…

あゝ…じゅううううううっ、じゅぞぞぞぞぞぞっ、ぢゅううううううっ…っばっ！

んふっ…あなたのおちんぽにもしてあげたことのないような吸い付き方しちゃった…♥

ごくっ…ごくっ…ごくっ…ごくっ…

ごめんね♥

【ゲップ】

さゆり
左、近
囁き有声音

匂いだってすごいでしょう…♥

まだ何発かしかゲップしてないのに…もうこんなに部屋がオス臭い…♥
あなたがちんぽ丸出しで我慢汁を垂らしていても、オスの匂いなんて一切
しなかったのに…♥
使用済みコンドームにすら…オスらしさで負けちゃうんですね…♥

あ〜ん…ちゅ〜…ぢゅううううっ…

ごくっ…

左、密着
囁き無声音

オスとして終わってますね。
反省してください。

【ゲップ】

かりん
右、近
囁き有声音

彼の精子にすらオスとしての魅力で負けてるなんて…悔しくないの？
しかもあなた…妻がその精子を飲んだ後の、ゲップなんかで射精しようと
してるのよ？

あ〜…じゅるるるるるるるるるるっちゅうううっ…

ごくっ…ごくっ…

ほら、またシコる準備しちゃってる…♥

右、密着
囁き無声音

だっさ。

【ゲップ】

さゆり
左、近

囁き有声音

んふっ…こんなお下品な音でシコれちゃうなんて…どんなちんぼしてるんですか？

しかも…奥様の浮気相手のザーメンゲップ…♥

ん…じゅっ、じゅっ、じゅるるるるるるっ…

ごくっ…ごくっ…ごくっ…

【ゲップ】

左、密着
囁き無声音

さいってー。

(二人同時)

かりん

右、近

囁き有声音

あゝ……じゅぞぞぞぞっ…ちゅっ、ちゅっ、じゅるるるるるるっ、ぢゅ
うううううう…っ……っぽっ！

ごくっ…ごくっ…ごくっ…

さゆり

左、近

囁き有声音

んっ…ぢゅうううううううううう…っ…ぢゅうっ…ぢゅうっ…ぢゅ
うううううう…っ……っぽっ！

ごくっ…ごくっ…ごくっ…

【ゲップ、左右で】

(同時ここまで)

かりん

右、近

囁き有声音

あゝあゝ…♥

ここぞとばかりに勢いよくシコっちゃって…♥

さゆりさんから聞いた時は疑ってたけれど…ゲップなんかでシコれるオス、
ほんとにいるのね…♥

なっさけな…♥

【ゲップ】

さゆり

左、近
囁き有声音

んふっ…だって…他のオスのチンポをしゃぶったり、アナルを舐めたりしていた女の口から出る声で興奮するんですもの…♥
自分のちんぽは舐めてもくれない女性が…ザーメン臭いゲップを、耳元で鳴らしたら…あなたみたいな底辺のオスは、興奮して当たり前ですよね…？

それが…自分の妻なら、なおさら…んふっ…♥

【ゲップ】

かりん
右、近
囁き有声音

そんなに好きなんだったら…ほら…もつと聞かせてあげる…♥

じゅるるるるるるっぢゅうううううっ…っばっ！

ごくっ…ごくっ…

さゆり
左、近
囁き有声音

あゝ……んっ…ぢゅううううう…っ……っばっ！

ごくっ…ごくっ

【ゲップ、左右で】

かりん
右、近
囁き有声音

んふっ…ちんぽの先…我慢汁でぐちゅぐちゅ…♥

本気でゲップなんかで射精するつもりなのね…♥

すぐ横に、妻のマンコ穴があるっていうのに…押し倒そうともせず…♥

【ゲップ】

ふふっ…こんなお下品な音でシコって、精液コキ捨てようなんて…♥

右、密着
囁き無声音

そんなザコオス、妻を寝取られて当然。

【ゲップ】

さゆり
左、近
囁き有声音

んふっ…もう、頭でもチンポでも…彼にオスとして劣っていることが、理解出来てるみたいですね…♥
そうですよ…♥

あなたは彼にオスとして何もかも負けてるんです…♥
おちんぼの大きさもセックスのテクニクも精液の質も、顔も体格も…♥

劣っているオスは…他のオスとメスが交尾していても、指を咥えて見ているしかないんです…♥

それが自然の摂理なんですから…♥

あなたは、そのオスとメスからおこぼれでシコらせてもらってるのがお似合い…♥

だから…♥

【ゲップ】

左、密着
囁き無声音

一生ザーメンゲップでシコってなさい。

【ゲップ】

(二人同時)

かりん
右、近
囁き有声音

あゝ…じゅるるるるるるっ…ぢゅう、ぢゅうゝゝゝっ…

ぐくっ…ぐくっ…

さゆり
左、近
囁き有声音

ちゅっ…ちゅっ…ぢゅうゝっ…ぢゅううゝゝっ…

ぐくっ…

【ゲップ、左右】

(同時ここまで)

かりん
右、近
囁き有声音

あゝあゝ…♥

もうちんぽイキそうね…♥

久しぶりのお射精なのに、お下品ゲップ連発されてあつさり射精しちゃうのかしら？

さゆり
左、近
囁き有声音

ちなみに…♥

あなたの金玉汁をコキ捨てたら…私達、また彼の家に行ってセックスしてくるので…♥
もしも行かせたくないのなら…せいぜい頑張って我慢してくださいね…♥

かりん
右、近
囁き有声音

んふっ…私…ゲップなんかでシコるオスにかまってないで、早く彼のオチンポハメたいから…さっさと射精して欲しいんだけど…♥

【ゲップ】

さゆり
左、近
囁き有声音

ゲップで射精なんてしちゃったら、完全に奥様に愛想つかされちゃいますよ？

そうしたら、いよいよ彼と…孕ませ交尾…しちゃうかもしれませんね…♥
ほくら…お射精我慢ですよ…♥

【ゲップ】

かりん
右、近
囁き有声音

あゝ…じゅるるるるっ…

ごくっ…

ほくら…出して♥

【ゲップ】

さゆり
左、近
囁き有声音

じゅるるるるるっ…

ごくっ…

だくめ…我慢♥

【ゲップ】

かりん
右、近
囁き有声音

だくせ♥

【ゲップ】

さゆり
左、近
囁き有声音

出すな♥

【ゲッブ】

【ゲッブ、交互に】

さゆり
左、近
囁き有声音

んふっ…わかってましたけど…やっぱり我慢なんて無理みたいですね…♥
ゲッブをされる度に…【ゲッブ】…んふっ…お下品な音が金玉に響いて、
精子ぐつぐつしてますよ…♥

かりん
右、近
囁き有声音

それじゃあ…負け犬ちゃんぽこに…最後の仕上げ…♥

【ゲッブ】

ふふっ…この、えっぐいお下品ゲッブで…

射精しなさい。

あゝ…

(二人同時)

かりん
右、近
囁き有声音

じゅるるるるるるるっ、んっ…んっ…ちゅっ…んっ…あゝ
…んっちゅっ…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…
…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…
…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…
…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…
…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…

さゆり
左、近
囁き有声音

あゝ…んちゅっ、じゅるるるるるっ、んっ、じゅるるるるるるるっ…んっ
っ…んっ…あゝ…ちゅっ…んっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…
じゅるるるるるるるっ…んっ…ちゅっ…んっ…んっ…んっ…ちゅっ…
るっ…んちゅ…ちゅっ…んちゅ…ちゅっ…んちゅ…ちゅっ…
…んちゅ…んちゅ…んちゅ…んちゅ…んちゅ…んちゅ…

かりん
右、密着
囁き無声音

ほら…イクわよ。

さゆり
左、密着
囁き無声音

覚悟はいいですか？

【フィニッシュ、ゲップ】

かりん
右、近
囁き有声音

んふっ…射精…しちゃったわね…♥
最っ低な快楽…金玉で覚えさせられちゃった…♥
これであたのオチンポは…一生負け犬ちんぽこ確定…♥

さゆり
左、近
囁き有声音

ふっ…相変わらずしょっぱい射精ですね…♥
やっぱりこんな精液では…ゲップなんかできそうにありません…♥
んふっ…試してみますか？
こんなの水と変わらないですし…飲んであげてもいいですよ？

【ゲップ】
なくんて…あなたのゴミみたいな精子なんて、飲むどころか舐めるのもお断りです…♥
ほら…一発ひり出した程度であっという間に萎える雑魚ちんぽ…貞操帯にしまうんで、早くちんぽを綺麗にしてください…♥
ティッシュならそこですよ…♥

かりん
右、近
囁き有声音

ふふっ…惨めね…♥
あなたがスワッピングなんて言い出さなかったら…こんなことにはならなかったのに…♥
マゾ性癖に寝取られ性癖…しかも、ゲップなんかで射精する性癖まで植えつけられちゃって…♥
もうおしまいね、あなたのちんぽ…♥
これから一生そのちんぽをぶら下げて生きていかなきゃいけないなんて…同情しちゃうわ…♥
でも…しようがないわよね…♥
ちんぽは交換できないんだもの…♥

射精のお世話くらいはしてあげるから…ゴミ精子コキ捨てたかったら、頑
張って私に媚びてね…♡

あ・な・た…♡

【ゲップ】
